



CONTENTS

	はじめに	3
	本書の構成・本書の使用法	4
Lesson 1	おためし翻訳力テスト	6
Lesson 2	こまめな辞書引きは基礎の基礎	8
Lesson 3	彼、彼女、それ、それらはご法度	11
Lesson 4	形容詞は落とし穴だらけ	14
Lesson 5	時には必要、補充訳	17
Lesson 6	翻訳は原文どおりに頭から	22
Lesson 7	国語力への志は高く	25
Lesson 8	動詞はふくみも見落とさず	28
Lesson 9	名詞の誤訳は誤魔化し利かめ	31
Lesson 10	助動詞をあまく見るな	35
Lesson 11	意外に乏しい英語力	38
Lesson 12	態を転換する訳の技法	41
Lesson 13	品詞転換訳	43
Lesson 14	訳語がなければ自分でつくれ	46
Lesson 15	全課のおさらいテスト	49
	略号・おすすめ参考文献・英和辞典の紹介	52



おためし翻訳力テスト

A 学課のテーマ

まずは小手調べです。この書物ぜんたいに関わる問題を用意しました。問題は、全部で10題です。さっそく翻訳に取りかかりましょう。

B 例題にチャレンジ

【例題 1】 次の英文を翻訳しなさい。

I have a book.

△ 私は一冊の本を持っている。

解答 → 本を一冊持っています。 / 私には本が一冊ある。

● 解説 ●

英文解釈のレベルではどれも間違いではありません。でも、翻訳となると、自然な日本語で表現しなければなりません。

本来の日本語は「本一冊」が自然な表現で、「一冊の本」は I have three books. (私は・持っている・三冊の本を) のように分析してみせた明治以降の英語教育の方便が創り出した表現だと思われます。本来の自然な日本語を使います。

C 翻訳実践にチャレンジ

【問い】 例題を参考にして、個別に問いがあればそれに従い、各英文を翻訳しなさい。

1. I'm a farmer. ◆ What do you do back in your country? (お国では何をしていたらっしゃるのですか) と聞かれたその返事として。

△ 私は百姓です。

解答 →

2. It was nice and sunny yesterday.

× きのうは素敵で晴れだった。

解答 →

3. What kind of sailor are you? ◆ 皮肉なしの表現として。

解答

4. He didn't speak more than two words.

解答

5. I couldn't care less. ◆ Did you know Beth bought a diamond ring? と聞かれたその返事として。

解答

6. I was very amusing yesterday. ◆ comedian が自慢して。

解答

7. The boss is out of humor.

解答

8. Tell her I'm not at home to anybody.

解答

9. 訳文に「～日おきに」ということばを含めて、次の英文を翻訳しなさい。

Meg jogs every three days.

解答

10. 次の文中の()内にそれぞれ英語 1 語を入れた上で全文を翻訳しなさい。

Indians can't eat (a); Muslims can't eat (b). They simply can't eat these things for religious reasons.

解答

(英語) (a) _____ (b) _____

解答

(翻訳) _____

こまめな辞書引きは基礎の基礎

Lesson 2

A 学課のテーマ

分からないことばは辞書を引くが、知っていることばまでは調べない。そういう人が多いかもしれません。でも、そこに翻訳の落とし穴があります。

たとえば、water a plant は give a plant water (植物に水をやる) という意味だと分かっている。そうすると I know how to water a plant. は「植物への水やりはどうするか心得ている」という翻訳はすぐにできます。

次に If you ever get a chance to milk a cow, definitely go for it. という文に出会うと milk a cow を「乳牛に乳をやる」と自動的に翻訳してしまう。そういう傾向が私たちに無いとはいえないのです。

中学生レベルの意味はすぐ分かるので辞書を引く手間を省く。そのために誤訳を招くということが多いのです。

この water a plant と milk a cow は、water と milk という他動詞が使われていますが、双方の意味内容は違ってきます。一方は「水をやる」で、もう一方は「～の乳を搾る」という意味です。赤ん坊にお乳をやるように、牛に乳をやるんだろうと勝手な解釈をしたら誤訳してしまいます。

要するに、翻訳をする作業では中学レベルのやさしいことばでも、ちゃんと辞書を引くぐらいの細かさが必要だということです。辞書をこまめに引く癖をつけると、初歩的なミスは解消できます。知っていると思いついでいることばには落とし穴があります。

特に既知のことばを辞書で引く場合は、辞書の一番最後の意味から逆に引き上げて行くと正しい意味にヒットする確率が高くなります。さらに、引き終わったら辞書を閉じずに、その単語の項目を読み通す癖をつけると、英語力と翻訳力が格段に向上します。こまめな辞書引き、これがこの課のテーマです。

B 例題にチャレンジ

【例題 2】 次の英文を翻訳しなさい。

The bread was good and brown.

× パンはおいしくて茶褐色だった。

解答 ▶ パンはほどよい焦げ目がついていた。

● 解説 ●

この good and は「とても、非常に、申し分なく」という意味です。したがって She was good and drunk. なら「すっかり酔っていた」などの意味になります。一見やさしい単語なので、辞書を引く手間を惜しんだのでしょうか。こまめに辞書を引くこと。


 翻訳実践にチャレンジ

【問い】 例題を参考にして、個別に問いがあればそれに従い、各英文を翻訳しなさい。

1. 物語の山場で私服警官がお尋ね者のボブに言う台詞です。誤りを正しなさい。

Going quietly, are you? That's sensible. Now, before we go to the station here's a note I was asked to hand you. (O. Henry, "After Twenty Years")

◆ ヒント: 物語に鉄道は全く登場しません。

おとなしくきてくれるな、ん? それが分別というものだ。ところで駅に行く前にこの手紙を渡しておこう。 (Net 上で見つけた翻訳。)

解答 → (誤訳部分)

解答 → (正しい翻訳)

2. I doubt that I will ever use it again.

解答 →

3. I don't think that changing your name is difficult.

解答 →

4. Do you have the time?

解答 →

5. Linda was a busgirl for a while.

解答 →

6. The lake has practically disappeared after six years' drought.

解答 →

7. Going out? You can't go around in the dark like this. Why, you ought to know better.

解答

8. We recommend that you worm a dog three times a year.

解答

9. No, but you're getting warmer. ◆ 問題の答えを言った返事として。

解答

10. A little smoke couldn't be noticed now, so we could take some fish off of the lines and cook up a hot breakfast.

(Mark Twain, *Adventures of Huckleberry Finn*)

× この時分には僅かの煙は目立たないので、僕らは釣糸から魚をはずし、熱い朝飯を料理する。 (M氏訳 S社)

× もう、少しぐらいの煙は目立たなくなったので、おらたちは、釣り糸にかかった魚をとって、あったかい朝めしを作る。 (N氏訳 I社)

× ここまで来ればもう、煙をちょっと立てたって分かりっこないから、釣糸にかかった魚をはずして、ほかほかの料理をたべる。 (K氏訳 C社)

解答
